



## 対馬の魚おいしいね。

～比田勝幼稚園でお魚料理教室～

10月31日、比田勝幼稚園で、園児たちに地元の魚をもっと食べてもらおうと「お魚料理教室」が開催され、園児や保護者の皆さんなど約140名が参加しました。

これは同園のPTAが企画したもので、魚の提供（よこわ20kg、ひらす20kg、たい5kg、いか5kg）と魚のさばき方の講師を上対馬漁協青年部の有志が協力して実施されました。

料理教室に続いて参加者全員で食事会が行われ、園児たちはお刺身やあらの煮付けを美味しく食べていました。

## お手柄 <sup>たいと</sup>栗屋大星くん・<sup>れいじ</sup>玲二くん兄弟（美津島町竹敷） 人命救助で警察署から感謝状

11月5日、人命救助に功労のあった美津島町竹敷の<sup>たいと</sup>栗屋大星くん（5）・<sup>れいじ</sup>玲二くん（4）兄弟へ、対馬南警察署から感謝状が贈られました。

竹敷へき地保育所に通う2人は、10月20日におばあちゃんの住んでいる厳原町曲の漁港で遊んでいた時、運転を誤り自転車ごと海中に転落する小学生を目撃。直ちに近くでゲートボールをしていたお年寄りに「人が落ちました。すぐに来てください」と救助を求めました。

わずか4・5歳の子どものとった迅速な対応によって、海に転落した小学生は駆けつけた大人たちに引き揚げられ、大事には至らなかったそうです。感謝状を受け取った二人は、とても嬉しそうでした。



栗屋大星くん 栗屋玲二くん



## 火災予防に園児が協力

三根保育所

11月9日「秋の全国火災予防運動」の初日、峰町三根地区で開催された防火パレードで、地元消防団員に混じり三根保育所幼年消防クラブの鼓笛隊が参加しました。可愛い衣装を身につけた子どもたちは、元気よく行進しながら「火の用心」を呼びかけ、火災予防の啓発に一役買いました。

厳原町内山地区をはじめ、近隣の豆酩、久根田舎地区でとれた新鮮な野菜、果物、海産物などを販売する内山盆地まつりが、11月18日、同地区老人憩いの家横の広場で開かれ、数多くの買い物客で賑わいました。

このイベントは、地域の活性化を目的に内山地区が毎年開催しており今年で7回目。会場で販売される商品は、お得な値段も手伝って、お祭りの開始と同時に飛ぶように売っていました。

また会場内では、やまいもをたっぷり使った内山風いりやきが500杯販売され、肌寒い中買い物を楽しんだ来場者はあたたかい食事でも体を温め、子どもたちは、もちつき体験や竹とんぼづくり体験、対州馬の乗馬体験などのイベントで楽しい一日を過ごしていました。

## 新鮮な野菜や果物がいっぱい

内山盆地まつり



## 黄金色に輝くはちみつを収穫 豊玉町田で蜂洞の蜜採り体験

市民に対馬の農林業とみつばちの関わりについての知識や、採蜜作業を通して実りの秋を楽しんでもらうイベント「蜂洞の蜜採り体験」が10月27日、豊玉町田で開かれました。対馬市認定農業者協議会、対馬地区青年農業者連絡協議会、対馬市農業委員会が開催したもので、島外からの参加者1名を含む、市内の家族連れなど50名が参加しました。

参加者は、対馬で養蜂されているニホンミツバチの特徴などについて説明を受けたあと、蜂洞から金属製の棒を使って、蜜がたっぷり詰まった巣をバケツにかき出しました。

無数の蜂が飛び交う中での作業でしたが、参加者は怖がる様子もなく養蜂農家の手を借りながら採蜜作業を楽しんでいました。



蜂洞から採蜜する参加者

## 鶏鳴幼稚園幼年消防クラブへ 鼓笛隊セットを贈呈



11月15日、対馬市少年婦人防火委員会（阿比留仁志会長）が、美津島町の鶏鳴幼稚園幼年消防クラブに鼓笛隊セット（大太鼓・小太鼓・シンバル等）を贈りました。これは民間防火組織の防火・防災普及啓発事業の一環として（財）日本防火協会の助成を受けて実施されたものです。

園児全員が阿比留会長と大きな声で「火遊びしません」と約束をかわし、ハッピーをまとった年長の園児が真新しい楽器を使って「かえるのうた」、TOKIOの「宙船」を演奏しました。

## 空手西日本大会で小学1年生が大活躍 国際松涛館空手道連盟対馬支部

8月26日、小中学生延べ670名が参加し、福岡県田川市で開かれた国際松涛館空手道連盟主催の第19回西日本空手道選手権大会で、同連盟対馬支部（白石安秀支部長）の部員が3個の銅メダルを獲得する活躍を見せました。

大島佑斗さんと鍵山智也くん（ともに比田勝小学校1年生）が組手の部で3位入賞し、比田勝保育園の園児ながら1年生として繰り上げ出場した山城巧海くんが、型の部で3位入賞しました。



## テロを想定し合同訓練を実施 厳原港危機管理コアメンバー



対馬海上保安部、対馬南警察署、福岡入国管理局対馬出張所など9つの行政機関で組織する厳原港危機管理コアメンバーによる合同テロ対応訓練が11月8日、厳原港で実施されました。連携を推進し、事件への対処能力の向上を図ろうとの目的で実施されたもので、平成16年から毎年実施されています。

訓練には約50名が参加。釜山港を出港した旅客船の船内にテロリストが乗船した可能性があるとの想定で行われ、船内捜索で発見したテロリストを逮捕する訓練等が本番さながらの迫力で実施されました。

叙勲 受章おめでとございます

平成19年秋の叙勲で、市内の2名の方が受章されました。

元豊玉町議会議長 安田松壽さん(豊玉町卯麦・84歳)



昭和54年の初当選から平成17年5月まで、8期26年にわたり豊玉町及び対馬市議会議

員として在職。平成3年6月から7年5月まで、豊玉町議会議長として要職を務めました。在職中は特に県道唐崎岬線の道路改良に力を注ぎ、八口ウ坂と卯麦の両トンネルの完成に尽力されるなど、地域の発展に大きく貢献されました。受賞に「皆さんのおかげです」と話していました。

瑞宝双光章

元佐須奈郵便局長 三浦守人さん(厳原町今屋敷・71歳)



上県町佐須奈出身で昭和32年に佐須奈郵便局に入局。厳原郵便局に勤務していた昭和

60年頃、地元の特産品の利用拡大を図る試みとして全国に先駆けて郵便小包を利用してのプリの全国発送を開始。また非効率的な流通体制の改善を図るなど、郵便局の利便性の向上に尽力されました。平成3年から10年間は佐須奈郵便局長として活躍されました。

高齢者叙勲として

旭日单光章を受章

元豊玉町議会議長

阿比留 潔さん(豊玉町廻・88歳)



元豊玉町議会議長として4期16年を務めた豊玉町廻の阿比留さんが、高齢者叙勲として旭日单光章を受章しました。高齢者叙勲は、公共のために功労のあつた方のうち、88歳になられた方に授与されるものです。

阿比留さんは、昭和30年6月に旧豊玉村議会議員に初当選後、昭和54年まで議員として活躍。特に、昭和48年6月からの約2年間は議長の要職を務めるなど、地域の発展に尽くされました。

佐須奈少年柔道クラブ「玄武会」  
防犯功労団体表彰を受賞

上県町の佐須奈少年柔道クラブ「玄武会」(小茂田穰代表)が10月1日付けで、九州防犯協会連絡協議会長と九州管区警察局長の連名による防犯功労団体表彰を受賞しました。

長年にわたり海岸清掃作業や地元の祭りや披露される子供相撲への参加や土俵づくりなど社会奉仕活動に積極的に取り組んでいるほか、あいさつ運動の実践・普及など、地域安全活動への取り組みが評価されたものです。

玄武会は柔道を通して青少年の非行防止と健全育成を目的として昭和32年に発足。現在では地区の小中学生を中心に15名が週3回、練習に励んでいます。

小茂田穰代表は「皆さんと、皆さんのお兄さんお姉さんたちが頑張ってきたことで受けた賞です」と、喜びを子どもたちに伝えていました。

また同会は、平成12年に長崎県社会体育優良団体として長崎県教育委員会賞を受賞。平成16年には文部科学大臣より生涯スポーツ優良団体賞を受けています。





### 釜山外国語大学生がホームステイ

11月7日から10日までの4日間、釜山外国語大学の学生10名が上県町と上対馬町でホームステイしました。滞在中、学生たちは日本の風習や食文化を学び、最終日には和多都美神社など観光地を一緒に巡りました。

短い滞在期間でしたが、すっかり日本にとけ込んだ学生たちは、別れの際には本当の家族のようにホストファミリーと別れを惜しみ、再会を約束していました。

(写真 = 和多都美神社での記念撮影)

海上保安庁長官表彰  
 大山敬光さん(美津島町竹敷)  
 竹敷港樽ヶ浜灯台  
 黒三崎灯台  
 乙成智和さん(上県町田ノ浜)  
 塔崎妙瀬照射灯  
 伊奈港志多留防波堤灯台  
 対馬海上保安部長表彰  
 多田國雄さん(峰町賀佐)  
 三根港新崎灯台



灯台記念日表彰  
 灯火監視協力者3名へ感謝状

11月1日、今年で139周年を迎えた「灯台記念日」に合わせ、海上保安庁は海の安全を守る航路標識の灯火監視協力者として、長年にわたり航行援助業務に協力した市内の3名の業績をたたえ、感謝状を贈りました。

左から大山敬光さん、乙成智和さん、多田國雄さん



### (株)九電工対馬営業所

#### ボランティアで福祉施設を清掃

(株)九電工グループが毎年10月に行っている社会貢献活動「さわやかコミュニティ旬間」の一環として、10月24日に対馬営業所の社員が市内5カ所の老人福祉施設で照明器具などの点検や清掃を行いました。

各施設では社員が脚立に登るなどして、一般の人では危険が伴う高所にある照明器具の蓋を外し、慣れた手つきでよごれを拭き取ったり、換気扇、エアコンといった電気製品の点検、清掃を行いました。

### 環境NPO法人「対馬の底力」

第1回目の清掃活動を

小茂田・椎根の海岸で実施



小茂田浜での清掃活動の様子

対馬市の環境美化と自然保護を目的に設立された「環境NPO法人 対馬の底力」が、11月4日、第1回目の清掃活動として厳原町の小茂田と椎根で海岸清掃を行いました。

対馬市の環境美化と自然保護を目的に設立された「環境NPO法人 対馬の底力」が、11月4日、第1回目の清掃活動として厳原町の小茂田と椎根で海岸清掃を行いました。

同海岸は重要な観光地であり、多くの参拝者で賑わうお祭りが控えていることから、景観の美化と合わせ危険な漂着ゴミ(注射器など)を取り除こうと実施したものです。

清掃活動には会員や地元住民など約50名が参加。打ち上げられた数多くの流木やプラスチック製の容器、漁具などを回収しました。

「対馬の底力」代表 長瀬勉  
 環境NPO法人  
 「対馬の底力」  
 代表 長瀬勉  
 090(7987)0715

## 第4回 対馬市老人クラブゲートボール大会

10月24日、第4回対馬市老人クラブゲートボール大会(対馬市老人クラブ連合会主催)が、豊玉町ゲートボール場で開催されました。

大会には各支部の予選会を勝ち抜いた26チーム約180名が参加し、来年5月に諫早市で開かれる長崎県ねんりんピック大会への出場をかけた、熱戦を繰り広げました。

ゲームは男女混成の部と女性の部で競われ、混成の部では卯麦チーム(豊玉)が、女性の部では曾チーム(豊玉)がそれぞれ優勝し、ねんりんピックへの出場権を獲得しました。

【大会結果】 【混成の部】 卯麦(豊玉) くらしき(豊玉) 【女性の部】 曾(豊玉) 犬ヶ浦B(上県)



佐須地区を走る選手たち

## 豆駝から巖原までをタスキをつなぐ 第45回巖原町駅伝大会

第45回巖原町駅伝大会(巖原町体育協会主催)が11月18日に開催され、巖原町内の地区や職場、高校などから8チームが出場。豆駝をスタートして西海岸を回り上見坂を經由して対馬市役所前までの、アップダウンの激しい全10区間46kmで健脚を競いました。

【大会結果】

《地区別》 巖原 2時間17分22秒 久田 2時間22分10秒  
 《団体別》 陸上自衛隊 1時間59分26秒 対馬高校 2時間10分17秒  
 《中学生》 久田地区 36分37秒 巖原地区 39分02秒

## 第28回みつしま駅伝大会

第28回みつしま駅伝大会(美津島町体育協会主催)が11月4日、雑知宮前バス停から国道を周回するコース(4区間、10.6km)で行われ16チームが参加。選手たちはチームのタスキを胸に、沿道からの大きな声援を受け力走しました。

【大会結果】(敬称略)

《一般》 居飛車党 36分54秒 消防Bチーム 39分21秒  
 《中学生》 雑知中一所懸命B 35分46秒 雑知中一所懸命A 36分37秒



## ラグビーで日韓交流

対馬やまねクラブ・BNUイーグルスクラブ

市内の愛好家で作るラグビーチーム「対馬やまねクラブ」が、10月27日に巖原町で釜山大学のOBで作る「BNUイーグルスクラブ」と親善試合を行いました。

両チームは、平成15年から対馬、釜山、福岡を会場に親善試合を通して交流を行っており、今回が6回目。試合は22対29で対馬やまねクラブが惜しくも敗れ、対戦成績を1勝5敗としました。来年は福岡を会場に試合が行われる予定です。

## ソフトテニスで親善交流

対馬ソフトテニス連盟・韓国慶州市ソフトテニス連合会

対馬ソフトテニス連盟と韓国慶州市ソフトテニス連合会による交流試合が、10月28日に巖原町で開催されました。

両団体は平成15年から対馬と慶州を行き来しながら交流を続けており、交流試合は今回で5回目。対馬での開催は3回目となります。個人戦では優勝を譲ったものの、団体戦では3対2で対馬ソフトテニス連盟が勝利しました。



交流試合に参加した日韓の選手たち

西部中生徒が  
郷土芸能「海神太鼓」を披露

第2回長崎県中学校総合文化祭

10月31日に諫早市で開かれた長崎県中学校総合文化祭で、対馬市から参加した市立西部中学校（峰町）の生徒8名が約1,000人の観客が見守る中、郷土芸能「海神太鼓」を披露しました。

この文化祭は、県内の学校や市町の枠を超えて文化活動に取り組む生徒たちの学習成果を発表、交流する場として昨年から開かれているもので、西部中が参加したステージ部門では県内から10校が出場し、吹奏楽の演奏や合唱などが披露されました。

「海神太鼓」は、峰町木坂地区にある海神社に由来すると言われており、西部中学校では平成8年に郷土芸能班を発足させ活動を行っています。出演した班長の平山良太くん（3年）は「こんなに大勢の観客のいる中での演奏は初めてで不安でしたが、今までで一番良い太鼓が打てました。会場から大きな歓声と拍手が起こり背中に電流が走ったような感覚でした。これからも「太鼓は心で打つ」ことを心に刻み、練習していきたい」と話してくれました。



地域のイベントで「海神太鼓」を披露する西部中学校郷土芸能班

伝統ある音楽会で子どもたちが熱唱！

第46回対馬市学校音楽会



合唱を発表する久田中学校生徒

厳原町内の小・中学校の児童・生徒が集まって開かれる対馬市学校音楽会が11月15日、対馬市交流センターで開催されました。午前は小学生の部、午後は中学生の部が開かれ、児童・生徒が合奏や合唱を発表しました。ホールには、この日のために練習を積んできた子どもたちの澄んだ声や楽器の音が響きわたり、会場に足を運んだ多くの保護者や地域の人々が熱演を温かく見守っていました。

この音楽会は今年で46回目を数える伝統的な行事で、厳原町小中学校合同音楽会の名称を昨年に対馬市学校音楽会に変更して実施されています。

シリーズ「人権教育総合推進地域事業」の取組 その

人権標語優秀作品の紹介「気づいてね 軽い言葉の その重さ」

佐護中学校区青少年健全育成協議会では、校区内の子どもや大人を対象に人権標語の募集を行いました。多数の応募作品の中から、校区内の6地区ごとに1点ずつの優秀作品が選定され、11月18日に行われた佐護小中学校文化発表会で地域の方々に披露されました。次がその優秀作品です。

- |         |         |      |
|---------|---------|------|
| ・ごめんなさい | 素直に言える子 | 優しい子 |
| ・親子の絆   | 対話が始まる  | 健笑家族 |
| ・なにげない  | 言葉ひとつの  | 思いやり |
| ・長所を認め  | 短所を見守る  | 大きな心 |
| ・あいさつは  | 心と心の    | 通い合い |
| ・気づいてね  | 軽い言葉の   | その重さ |



人権標語の看板を製作する様子（上）

掲示中の看板（右）

この6点の作品については佐護中学校区青少年健全育成協議会が看板を製作し、佐護校区内のバス停などに掲示しています。佐護校区にお立ち寄りの際はぜひご覧ください。

また、佐護小中学校文化発表会の様子は、同校ホームページ(<http://www5.ocn.ne.jp/~sago/top.html>)で紹介しています。小中学生の学びの様子をぜひご覧ください。



# 芸術の秋！ 市内各地で文化まつり

11月3日は文化の日。市内の各地区では文化まつりが開催され、日頃文化活動に取り組んでいる方々の絵画、書、生け花、手工芸、写真、洋裁などの作品を持ち寄った展示会や、舞踊、詩吟、コーラス、ダンスなどの発表会が開かれ、芸術の秋を彩りました。



11月3日、美津島町体育館で開催された第4回みつしま町文化まつりでは、舞踊や詩吟などの演目が披露され、大きな拍手が送られていました。



いいのはできたかな？  
11月3、4日に上県地区公民館で開催された上県町文化まつりで、陶芸を体験する参加者



11月4日に対馬市交流センターで開催された厳原町文化まつりで、ダンスを発表するミュージックスクールの子どもたち

地域に元気を取り戻そうと区民が日頃から趣味として取り組んでいる盆栽、写真、工芸品などを持ち寄った手作りの文化展です。  
中には檜漕ぎ舟による朝鮮海峡横断の記録や昔の捕鯨施設の写真等、地元ならではの貴重な展示物も見られ、2日間で200名を超える来場者で賑わいました。

上対馬町河内地区（36世帯120人）で11月17、18日の2日間、地区公民館を会場に「第1回河内の里文化展」が開かれました。



展示写真に見入る人々

大盛況だった  
手作りの文化展  
上対馬町河内地区

## 先祖から受け継いだ郷土芸能を披露 第17回 対馬島郷土芸能発表大会



上里の盆踊り(上里郷土芸能保存会【峰】)

11月25日、対馬市交流センターで第17回対馬郷土芸能発表大会が開かれ、各地に伝承されている盆踊りや民謡などの貴重な郷土芸能が披露されました。この催しは、美しい自然と伝統に培われ先祖代々受け継がれてきた対馬の郷土芸能を大切に、後生に伝えていこうと対馬島郷土芸能保存会が毎年主催しているのです。

練習を積み重ねてきた出演者たちによる郷土愛こもった熱演に、観客は盛大な拍手を送り、遠い昔の先人たちの生活に思いを馳せているようでした。



曲の盆踊り(曲郷土芸能保存会【厳原】)



卯麦の盆踊り(豊玉小学校児童盆踊り保存会【豊玉】)



民謡「今里こんたん」を歌う森山多恵子さん